

第241回 IBBセミナー

国際・産学連携インヴァーソリューション材料創出
プロジェクト 第2回バイオ・医療機器材料分野研究会

臨床医と患者を支える材料研究者の役割 ～既承認材料で骨はどこまでできるのか～

演者: 草野 薫 准教授



大阪歯科大学

口腔インプラント学講座

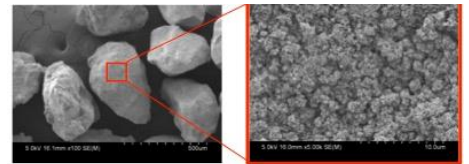
日時: 2022年2月15日(火) 15:00~16:30

場所: Zoomによるオンライン開催

(参加方法の詳細は横井までお問い合わせください)



講演概要



骨移植材は、厚労省未承認材料にもかかわらず、治療に用いられてきた背景がある。近年、炭酸アパタイトやOCP/コラーゲンが薬事承認され、治療を前提とした既承認材料による骨移植が可能となっている。臨床現場で材料研究者が開発した材料がどのように用いられ、厚労省承認を得る意義と重要性、現場で材料研究者に何が求められるのかを既承認材料を用いた骨再生医療の臨床例を提示し述べたい。

お問い合わせ: 無機生体材料学分野 横井 太史(内線:8014)

E-mail: yokoi.taishi.bcr@tmd.ac.jp